

国道349号梁川バイパス開通式

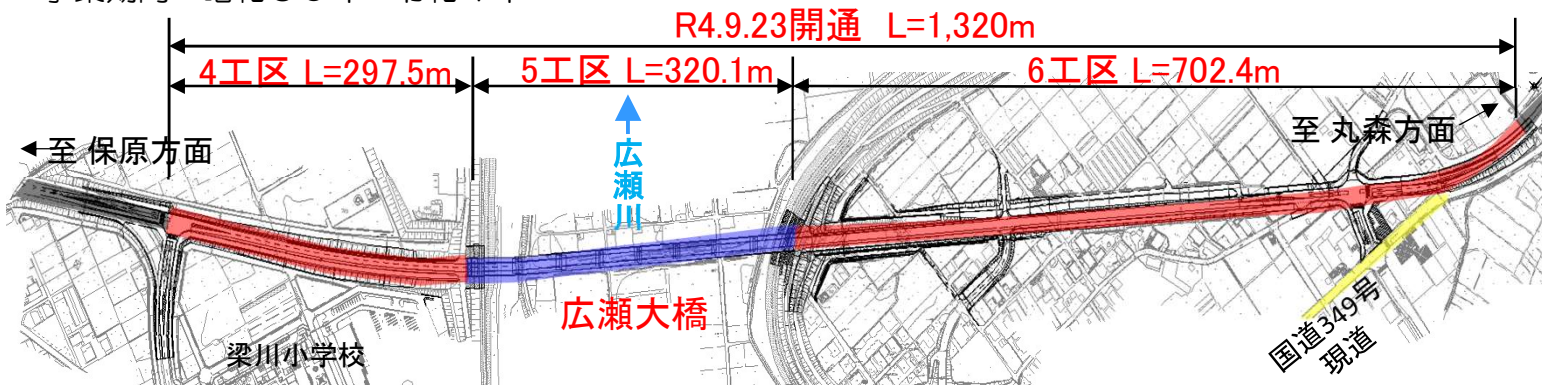
9月23日（金）国道349号の梁川バイパス開通式が行われました。

国道349号は、「福島県総合計画」及び「第2期福島県復興計画」の中で整備を推進する地域連携道路に位置付けられている重要な路線です。梁川バイパスは本県の復興を支援するとともに、伊達市梁川町中心市街地の交通の混雑の解消、緊急輸送路の機能強化及び工業団地へのアクセス強化を目的に整備されました。

緑豊かな地域を貫く梁川バイパス



全延長L=2.75km（H16年迄にL=1.43km供用済、R4年L=1.32km完了）
事業期間 昭和60年～令和4年

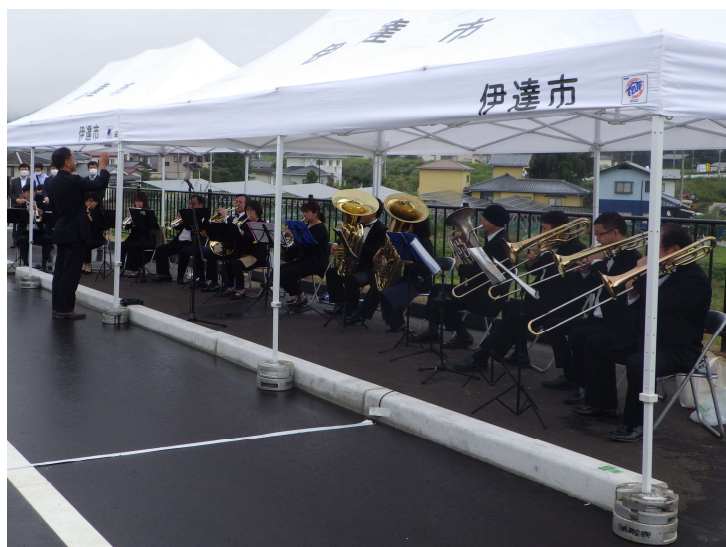


橋名板揮毫者(きごうしゃ)へ記念品贈呈



井出副知事より橋名板の文字を書いていたいた梁川中学校の皆さんへ、橋名板レプリカを贈呈。
「梁川中学校の皆さん、ありがとうございました。」

開通式テープカットと梁川交響吹奏楽団による演奏



前列左より亀岡衆議院議員、梁川中・鈴木さん、須田伊達市長、井出副知事、梁川中・田中さん、金子衆議院議員、宮川県議会土木委員会委員長
「ホームズ・オブ・ラブ」、「昂(すばる)」、「キセキ」を奏でる梁川交響吹奏楽団の皆さん
「素晴らしい演奏を、ありがとうございました。」

渡り初め



橋長L=320. 1mの広瀬大橋を渡り初めする開通式参加者

地域の方と施工業者より一言



(地域の方)
梁川バイパス開通、おめでとうございます。
待ちに待ったバイパス開通のお陰で、朝晩の通勤時間が劇的に短縮されました。
便利になって大変助かっています。(やながわ工業団地内の会社員 岡崎 義人 様)

(施工業者)
この度、全線開通を迎えた国道349号梁川バイパスは梁川町中心部の混雑解消・物流の活性化が図られ、地域の発展につながる重要な道路になると思う。この工事に携われた事を誇りに、今後も仕事を動めていきます。(多田建設(株)監理技術者 佐藤 力也 様)



福島県県北建設事務所 企画調査課

TEL 024-521-2513 FAX 024-521-2849

HP <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41310a>

